

弓道全国大会 準優勝!!

7月22日(日)、明治神宮武道場至誠館弓道場で開催された『第17回明治神宮崇敬会全国大会』に佐野辰巳さん(井出)が山梨県代表として団体戦と個人戦(柳弓の部)に出場しました。

団体戦は54チームが参加して行われる中、惜しくも2回戦で敗退しましたが、個人戦では決勝射詰の22名に残りました。

決勝射詰は、各々が1本ずつ矢を射ち、的を外した者が脱落していく方式であり、最終的に的に当て続けた者が優勝となる中で、佐野さんは3本目までの中させて、残り5名まで進みましたが、最後の1射を外してしまい、惜しくも優勝は逃してしまいました。

しかし、残り4名で行った射詰では勝ち残り、見事個人の部準優勝の栄冠を勝ち取りました。

来年の大会では優勝を目指して頂き、益々のご活躍を期待しております。



おめでとうございます!



スポーツバレー全国大会

8月7日(火)から神奈川県川崎市を中心に開催された、『第38回全日本バレーボール小学生大会』に、山梨県代表として南部町バレーボールスポーツ少年団が出場しました。

全国の強豪チームに対して、どこまで立ち向かえるのか、目標の『全国ベスト8』を達成するために奮闘しましたが、惜しくも予選リーグを勝ち上がることが出来ませんでした。

全国の強豪を相手に多くの試合が出来たことは、貴重な経験になったと思いますので、今後の活動に生かして、更なる活躍を期待します。



ナイスアタック!

100歳おめでとう!!

佐野 一夫さん

大正7年8月31日生まれ

一夫さんは、柳島区根方に4男2女の4番目として生まれ、昭和21年、佐野雪江さんと結婚し、2男4女の子どもに恵まれ、また、孫12人、ひ孫12人にも恵まれ、2・3か月に1度は会いに来てくれることで、現在もデイサービス等に楽しく通いながら自宅で元気に生活しています。

本当におめでとうございます。



佐野一夫さん

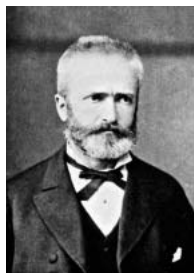
南部町で100歳以上の方は、
男性 3名
女性 10名で13名の方がおられます。

(8月31日現在)



蒙軒学舎 展示室だより②

今年は明治維新150年の節目の年にあたり、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放映がされていますが、西郷隆盛や明治天皇の肖像画を描いた人物が南部に来ていたのをご存じでしょうか。



その人物は明治政府が紙幣・切手印刷のために招いたイタリア人エドアルド・キヨッソーネです。

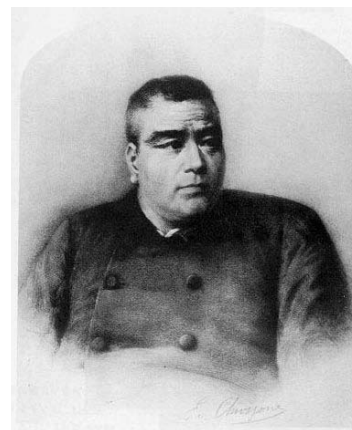
キヨッソーネは近藤喜則と親交のあった初代大蔵省紙幣局長、印刷局長得能良介とくのうりょうすけの142日間の古美術

調査に同行し、明治12（1879）年5月13日富士川を下り南部の喜則の家に宿泊しました。

この時、喜則は多忙な中、鰺沢まで迎えに行き村を挙げて歓迎し、翌日、興津の清見寺まで見送ったことが「一家小伝」に書かれています。

キヨッソーネは、紙幣・切手以外に若者たちの美術教育にも尽力しました。

中でも有名なのは前出の肖像画で、一枚の写真もなかった中、得能良介のアドバイスを受け、西郷の弟の西郷従道つぐみち、従兄の大山巖いわおを参考に描いたといわれています。



明治31（1898）年4月11日麴町こうじまちの自宅で亡くなりましたが、来日以来収集された美術品などは現在イタリアのジェノバ市立キヨッソーネ東洋美術館に収蔵されています。

選挙管理委員会からのお知らせ

○佐野地区の投票区が変わります。

このたび選挙管理委員会では、町内の投票区の見直しを行い、第7投票区（佐野区・投票所は佐野分館）を、第4投票区（内船上区、内船中区、内船下区、井出区の一部・投票所は男女共同参画推進センター）に統合することとしました。これまで佐野区は第7投票区として、投票所を佐野分館に設置し、有権者は投票しましたが、今後の選挙では、投票日当日は第4投票所で投票していただくことになります。なお、有権者の負担を軽減するため、期日前投票期間中に、佐野分館に時間を限定し期日前投票所を設置します。今回の改正により、町内の投票区は1減となり、12投票区（投票所）となります。

新しい第4投票区は次のとおりです。

投票区名	投票区の区域	投票所名
第4投票区	内船上区 内船中区 内船下区 井出区の一部 佐野区	山梨県男女共同参画推進センター